

# 小中学校トイレの環境改善事業

平成29年度当初予算額 159,000千円

小学校施設等整備事業 101,100千円  
中学校施設等整備事業 57,900千円

## 堺市小中学校のトイレの現状

- ◆老朽化しているトイレ（全面改修を必要とするトイレ）は、全体の50%を超える状況である。
- ◆洋便器の設置率は23.0%であり、全国平均43.3%・政令市平均42.7%を下回る。（平成28年4月1日現在）

堺市小中学校のトイレは子どもたちにとって快適な環境とは言えず、また避難所となる防災の観点からも改善が必要な状態である。



## トイレの環境改善計画

老朽化したトイレの全面改修と和便器を洋便器に取替える部分改修の2本立てで改善を行う。

- ①【10年計画】 老朽化しているトイレは、国の財源を活用して全面改修を行う。（男子トイレ 和1：洋1 女子トイレ 和1：洋4）  
<期間：平成29年～38年度>
- ②【5年計画】 上記以外のトイレは、和便器から洋便器へ取替えを行う。（洋便器を男子トイレ1箇所、女子トイレ3箇所設置）  
<期間：平成29年～33年度>

## 平成29年度事業

- ・全面改修工事設計 小14校（14系統\*）・中7校（7系統\*）
- ・洋便器取替設計・工事 206基（小132基 中74基）

\*校舎棟毎で1階から最上階までの污水配管でつながっている便所を1系統とする。

## 総事業費（概算）

約100億円 内訳 【10年計画】94.2億円 【5年計画】5.8億円